



夢に向かって



学校教育目標 【郷土に誇りを持ち、未来を拓く心豊かな子どもの育成】

合志市立合志南小学校
学校だより 第7号
令和6年 6月25日
文責 校長 土井昭子

校内人権旬間の取組② 人権学習（授業）

「なかまづくり」の視点で人権学習を行いました。1年生から6年生まで取り扱った教材とねらいを紹介します。



| | |
|---|--|
| <p>1年「かあ」 気持ちが表情に表れることに気づき、自分の気持ちを話すことができ、友だちの表情から思いを共感できるようになってほしい。</p> | <p>2年「ほくさびしかったんだ」 さびしさや自分の思いを言えない友だちがいることを知り、言葉で伝えることの大切さに気づき、互いに分かり合おうとするなかまになってほしい。</p> |
| <p>3年「わたし」 本当の気持ちや思いを伝え、「本当のわたし」を互いに知り合い、同じクラスのかなかまとして理解し、受け入れることができる関係をつくってほしい。</p> | <p>4年「わたしはさびしさに負けない」 それぞれに暮らしがあることを知り、なかまの支え合いや、励ましによって人はつながり合えることを感じさせたい。</p> |
| <p>5年「くつかくしのこと」 友だちの本当の思いや抱えている背景に気づき、理解し、自分の思いを伝えられるなかまづくりをめざしたい。</p> | <p>6年「わたしにとって大切なもの」 自分たちの暮らしの中にある大切なものを共有し合うことで、わかり合えるなかまづくりをめざしたい。</p> |

それぞれの学年で「共感」「知り合う」「理解」「わかり合える」などをキーワードとして、「なかま」となることをめざしています。日常で起こる「おかしいこと」や「不合理なこと」に気づき、友だちや先生と一緒に自分にできることを考え、みんなが楽しいと思える学校を創っていきましょう。

南っ子支援の会



合志南小の応援団！「南っ子支援の会」第1回実行委員会がありました。会長には、昨年度までPTA会長だった川畑さんが選出されました。参加者は、各区長、民生委員、更生保護女性会、学校評議員、生涯学習課、地域コーディネーター、PTA執行部の皆様でした。昨年度は、新入生の下校ボランティア、お話ポケット「読み聞かせ」、芋の苗植え、家庭科ミシン・調理、門松づくりなど…多くのサポートがありました。活動もですが、精神的にも子どもたちを支えていただいています。この日は、実際に子どもたちの学習の様子を観て、何ができるかアイデアを膨らませていただきました。今年度もよろしくお願いいたします。



英語でインタビュー！



「Can you play dodgeball ?」 5年生 英語の学習

ある日の昼休み、「校長先生、インタビューをよろしいでしょうか？」5年生が訪ねてきました。英語でインタビュー!!さすが!子どもたちはすらすらと発音よく質問しました。「ピアノができますか?」「けん玉は?」「サッカーは?」など。何とか答え、子どもたちと直接会話できる喜びをかみしめました!!



Can you sing well?

No, I can't.